

看護の統合と実践

専門分野

授業科目	看護マネジメント	講師	氏名	①前田寛美 ②藤嶋早百合	開講年次	単位・時間	
			所属	①専任教員 ②病院			
			実務経験	①②臨床看護師			
科目のねらい	看護マネジメントでは、変化続けている保健・医療・福祉のなかで、社会のニーズに応える看護を提供するために、必要な知識を修得する。看護チームにおいてリーダーシップ能力およびコーディネート能力を発揮しながら、看護の対象者のニーズに応じた看護ケアのマネジメントを実践するための基礎的知識、ならびに看護サービスを提供する専門職として必要な看護マネジメントの基礎的知識を修得する。キャリア開発について学び、自己のキャリア形成について考えることができる。						
到達目標							
知識・技術	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 看護を提供するために必要な継続ケア（組織・体制）を説明することができる。</li> <li>2. 看護サービス、看護管理（マネジメントサイクル）について説明することができる。</li> <li>3. 看護に関連する法律や医療制度を説明することができる。</li> <li>4. 4つの材「人材」「人財」「人在」「人罪」について説明できる。</li> </ol>						
思考・判断・表現	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 看護管理におけるマネジメントとしてのチーム医療を考えることができる。</li> <li>2. 看護サービスを経営的側面、労働の側面から考えることができる。</li> <li>3. 多職種連携・協働において看護管理に必要なことを考えることができる。</li> <li>4. 看護管理のあるべき姿を考えることができる。</li> </ol>						
主体的学習態度	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. グループワーク、演習で自分の意見を述べるができる。</li> <li>2. 組織の一員として意識しながら学習に取り組むことができる。</li> </ol>						
科目評価	定期試験（筆記）：50% 事前課題：50% 合計100%						
テキスト	系統看護学講座 看護の統合と実践① 看護管理（医学書院）						
参考文献	学習課題とクイズで学ぶ看護マネジメント入門（日本看護協会出版会）						
回数	教育内容	教育方法			講師	関連科目	留意事項
		講義	演習	その他			
1	1. 看護とマネジメント 1) 看護管理学とは 2) 看護におけるマネジメント 3) 看護におけるマネジメントの考え方	○			藤嶋早百合	倫理学 社会福祉 社会保障 公衆衛生 看護学へようこそ 医療安全 災害看護	GW マネジメントに必要な資源について身近な活動を例にあげて考えよう。
2	2. 看護ケアのマネジメント 1) 看護ケアのマネジメントと看護職の昨日 2) 患者の権利の尊重	○					事前課題 看護ケアマネジメントとは何か調べよう
3	3) 安全管理 (1) 安全管理のしくみ (2) 医療事故対策 ・医療事故とは	○					事前課題：（想起学習） ①医療事故の定義を述べ、医療事故と医療過誤の違いについて ②インシデントとアクシデントの違いを述べ、ハインリッヒの法則について ③スタンダードブリーチの基本概念を説明し、基本対策を5項目挙げなさい。
4	(2) 医療事故対策 ①院内感染対策 ②災害の予防と対応	○					GW MRSAが発生した際の対応策を考えよう
5	4) チーム医療 (1) チーム医療とは (2) チーム医療に必要な機能 (3) 責任と役割 (4) 多職種連携・協働	○					
6	5) 看護業務の実践 (1) 看護業務 (2) 看護基準と手順 (3) 情報の活用 (4) 日常業務のマネジメント	○					GW： ①1日の病棟業務の流れを組み立ててみよう。 ②情報管理の仕方について考えよう。
7	3. 看護職のキャリアマネジメント 1) キャリアとは 2) ライフサイクルとキャリア 3) ワーク・ライフ・バランス 4) キャリア開発とは 5) キャリア開発リーダーの考え方	○					事前学習 現時点であなたが目指している看護職のイメージを描き、自己のキャリアを展望してみよう
8	4. 看護サービスのマネジメント 1) 看護サービスのマネジメントとは 2) 組織的達成のマネジメント	○					
9	3) 看護サービス提供のしくみづくり 4) 人材マネジメント（労働環境も含む）	○					
10	5) 施設・設備環境のマネジメント 6) 物品のマネジメント	○					GW：マネジメントに必要な資源について身近な活動を例にあげて考えよう。
11	7) 情報のマネジメント 8) 組織におけるリスクマネジメント 9) サービスの評価	○					事前課題：「個人情報の保護に関する八原則」について調べよう。GW：実習で体験した個人情報保護に関する注意事項を考えよう
12	5. 看護職の法的責任 1) 看護の定義 2) 看護職に問われる法的責任 3) 看護業務の法的範囲 4) 看護師に求められる判断 5) 看護師に必要とされる注意義務	○					事前学習： 看護職に問われる3つの法的責任について GW：看護職はどんな法的責任にとわれるか考えよう
13	6. 看護者の基本的責務 1) 倫理とは 2) 法と倫理 3) 看護に倫理が必要なのか 4) 看護者の基本的責務 5) 看護の「責任を果たすために求められる努力」とは	○					事前課題（想起） 6つある倫理の原則に基本的な意味について GW：看護の責任を果たすために求める努力について考えよう
14	7. 日本の医療制度と病院経営 1) 医療提供体制 2) 医療保険制度 3) 診療報酬制度	○					
15	演習 1. キャリアプランを考えよう 2. 自分自身の体験するストレスと対処法を検討してみよう 3. グループ活動を振り返り、自分のリーダーシップスタイルを考えてみましょう	○					演習を通して自己を見つめ直す。看護を行う上で必要な態度を考える。
備考	臨床(病院)での看護師の実務経験をふまえ、臨床に則した授業・演習を行います。						